



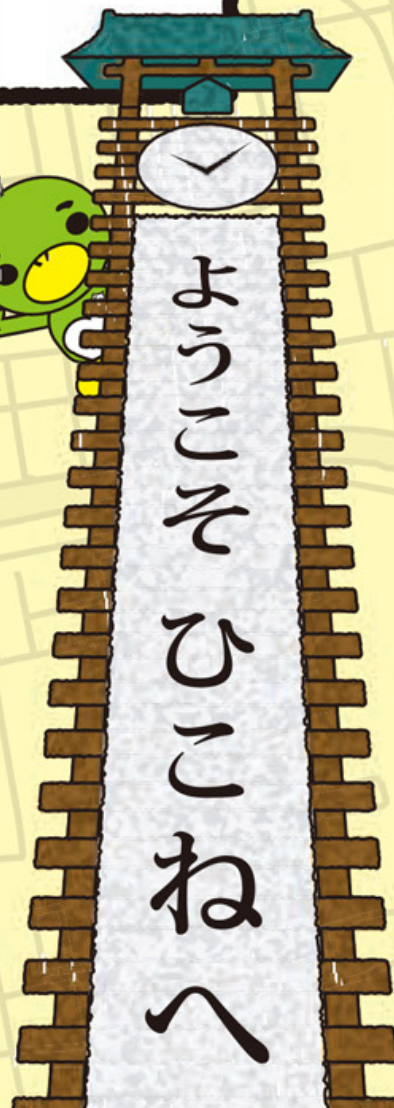
彦根総合高校の生徒が調べた！

ひこねの ユニバーサル ツーリズム

おもいやりMAP



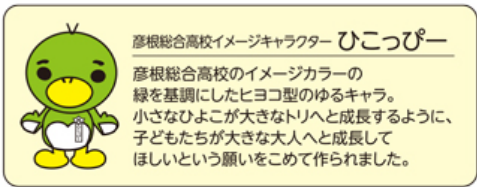
©彦根市





しっかり理解することが 明るい毎日の第一歩!

ユニバーサル ツーリズム



STEP

1

ユニバーサルツーリズムって何だろう?

ノーマライゼーションの観点から高齢者や障がい者が主に参加できる旅行を、日本はバリアフリーツーリズム、欧米はアクセシブルツーリズムと一般に呼んでいます。ユニバーサルツーリズムは一歩進んで、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行を目指そうとするもの。



STEP

2

ユニバーサルツーリズムの対象者って?

すべての旅行者

高齢者、聴覚障がい者、視覚障がい者、足が不自由な人、海外の方など年齢、性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、すべての旅行者が安心して旅行を楽しむことができる環境を整備するために、地方自治体や企業等の幅広い関係者の協力の下、地域の受入体制強化を進めたり、特別な旅行パッケージを造成したり、普及のための案内等を発信していくことが必要です。



©彦根市

STEP

3

具体的にはどんなことをするの?

ユニバーサルツーリズムは例えば以下のことが当てはまります。



- ◆ 段差の少ない宿を選んだ国内旅行◆
- ◆ 宿泊施設のバリアフリーを強化する◆
- ◆ 観光施設での無料車いすの貸し出しサービス◆
- ◆ 目の不自由な方向けに音声アナウンス◆



- ◆ 体力に自信のない高齢者に向けて、時間にゆとりのあるツアー◆
- ◆ 妊婦用の施設を備えた宿に泊まるマタニティ旅行◆



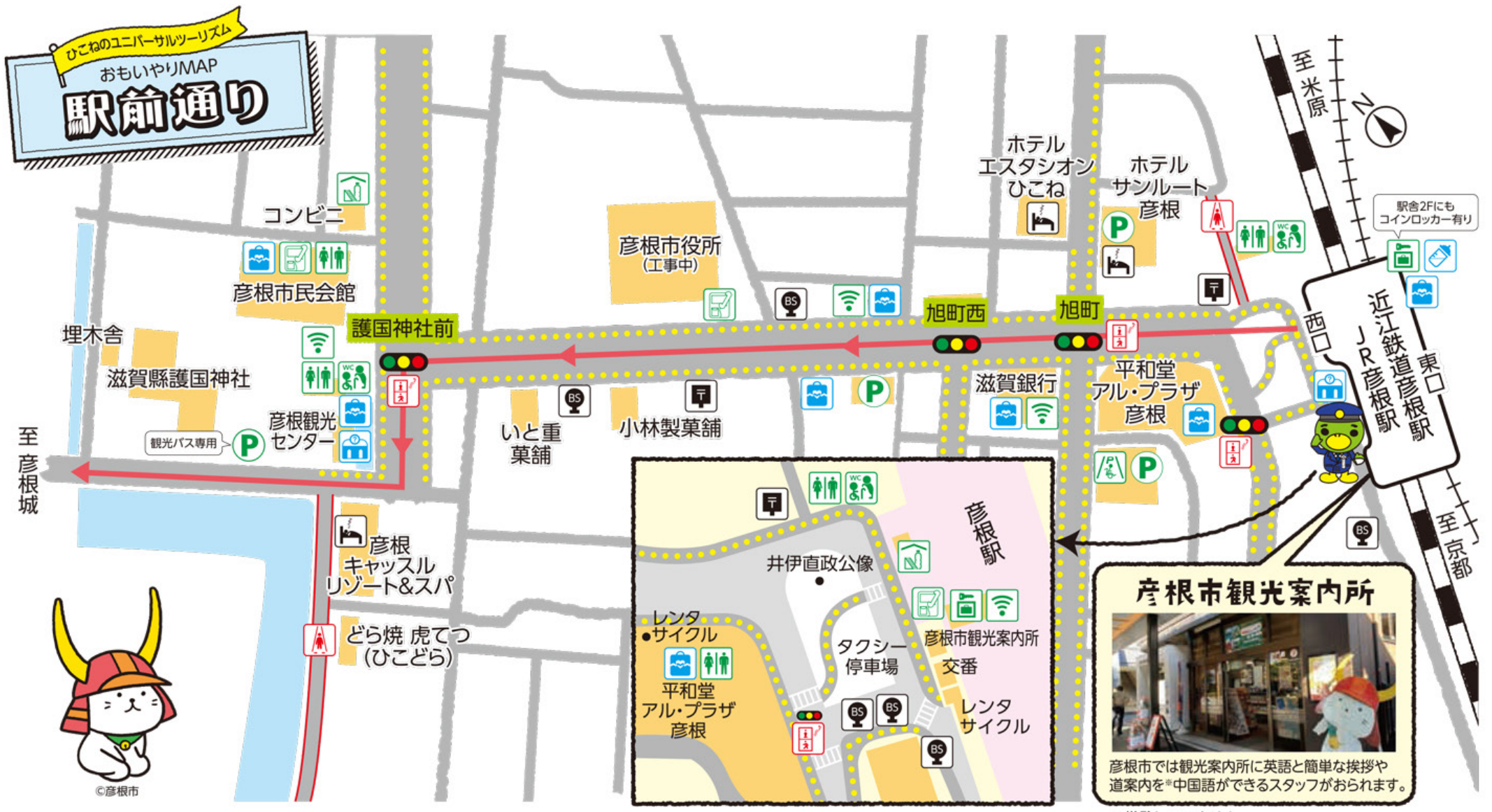
この「おもいやりMAP」では、生徒が実際に彦根の街を歩き、点字ブロックなどの主な設備を確認して制作しました。



ユニバーサルツーリズムの効果と課題

ユニバーサルツーリズムの課題は「まだまだユニバーサルツーリズムの概念が普及していないこと」です。取り組み事例など、情報もそれほど多くありません。取り組みもうとしても具体的に何から始めればいいのか、わかりにくいのです。そこで私たちができること、学んできたことに「心のバリアフリー」ということがあります。困っている人がいたら声をかけるなど、彦根に来た人に私たちができる唯一のことです。

ユニバーサルツーリズムには、多言語での対応なども含まれています。言葉が異なるだけでも、十分な障がいとなることがあるためです。言葉のわからない外国人でも、スムーズに旅行ができるようにすることでストレスなく楽しめます。そして楽しい思い出が残り、訪日旅行のリピーターになる可能性もあります。このように、ユニバーサルツーリズムは「旅行者が増えて、地域が活性化すること」にも効果があります。



彦根市観光案内所

彦根市では観光案内所に英語と簡単な挨拶や道案内を*中国語ができるスタッフがおられます。
※常駐していません。

ピクトグラム(案内用図記号)のご案内

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <p>やさしいグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> AED 授乳室 案内所 | <p>交通グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> 道が狭い 音が鳴る信号機 | <p>便利グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレ Wi-Fi 多機能トイレ 公衆電話 駐車場 コインロッカー 駅 バス停 | <p>目印・建物グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> 郵便ポスト ホテル 点字ブロック コンビニエンスストア |
|---|--|---|--|



おもいやりMAP
ここが

ポイント

ポイント

新しいピクトグラム^{※1}

彦根総合高校のアートデザイン系列の生徒が考えました。
オリジナルのピクトグラムを考えるのは初めてだったので
デザインするのに時間がかかりました。

パンフレットを見ていただく方に分かりやすくするために工夫しました。

ピクトグラムのデザインラフ



完成



※1 ピクトグラム……言葉で説明しなくても情報が伝わることを目的として単純化された案内用図記号で、公共施設等でも使われています。
※流用のピクトグラムは、日本工業標準調査会の審議を経て作成されたものを使用しております。

ポイント

滋賀県立盲学校訪問

作成にあたり、盲学校(彦根市)を訪問させていただき
生徒さんにお話をうかがいました。



- 点字ブロックの上に物があると、点字を利用される方があぶないし、ケガにつながりやすい。
- 色の見え方、見えにくい色 etc



とてもお話を
ありがとうございました

ポイント

ユニバーサルデザインとは

車いすの利用者でもあるノースカロライナ大学のロナウド・メイス教授が、自らの体験から障がいのある人のためにと考えると、特別な存在として扱うことになり、どうしても気持ちにバリアが生まれる。だとしたら、最初からみんなにとって使いやすいものを作れば良いと思ったのが、ユニバーサルデザインの始まり。

多機能トイレ



車椅子が回転しやすいように十分な広さがあり、手すりも設置されている。ベビーシートも取り付けられていて、赤ちゃんのおむつ交換もできる。障がいのある方だけではなく、多くの人が安心して利用できる。

段差の少ない歩道



高齢者や車いすを利用している方だけでなく、ベビーカーでも利用しやすい誰もが移動しやすい。

二段手すり



背の高さに関わらず使いやすいように設置された、高さの違う二段の手すり。